

鉄道 150 年を切手で振り返り、鉄道切手を考える

郵便に次いで開業 150 年を迎えた鉄道。郵便関係に次いで約 250 種も鉄道関連の切手が発行されている。これら切手で我国の鉄道の歩みを振り返り、切手も整理してみたい。

日本人は人手を借りずに物体が動くことを鉄道開通の 17 年前に目にしていた。1855 年佐賀藩の理化学研究所である精煉方で蒸気機関車の模型の試運転をしており、鉄道のイメージを持ったはずである。(図 1)



図 1 佐賀藩精煉方絵図



1997 年発行
長崎街道古地図



2004 年発行
科学技術とアニメ第 5 集

1872 年鉄道開業

明治維新を経て 1872 年（明治 5 年）汽笛一斉鉄道開業を迎えた。速度 32km で汐留～横浜間を陸蒸気と呼ばれて蒸気機関車が走った。機関車、レール、枕木等すべてイギリスのものであった。その後 3 年で大阪～神戸、大阪～京都間でも鉄道が開業した。開業時の蒸気機関車は 1 号機関車として、重要文化財に指定されて、交通博物館に保存されており、3 枚の切手にもなっている。



1975 年発行
蒸気機関車シリ-ズ



1987 年発行新鉄道事業発足
1 号機関車

開業時の様子は錦絵等に描かれ、2 枚の絵は切手になっている（図 2, 3）。しかし、これらから開業時代の列車構成、客車、貨車、車内の様子等の正確な様子は判らない。切手と離れるが貴重な資料を目にすることができたので紙面に紹介する。



図 2 三代目 広重作

「汐留ヨリ横浜迄鉄道開業御乗初諸人拝礼之図」



図 3 立斎広重 東京汐留鉄道館蒸汽車待合之図
早稲大学図書館蔵



1972 年発行
鉄道 100 年



2018 年発行
明治 150 年

東京大学史料編纂所古写真研究プロジェクトが編纂した「高精細画像で甦る 150 年前の幕末・明治初期日本」という書籍に貴重な写真を見つけることができる。1872 年開業直前の横浜駅の写真から鉄道の情報がいくつか得られる(図4)。



図4 横浜駅と高島学校 (1872 年)
高島学校:1871 年高島嘉右衛門が横浜に開校した私塾(藍謝堂)

情報量の多いガラス原板ネガの写真からズームしていくつかのことが判った。

◎列車は 10 両編成で運行されていた。



◎客車は 3 種の車両が連結されていた。

錦絵等では 2 種は確認できたが、詳細に 3 種を確認できる。板バネで等級が異なる。

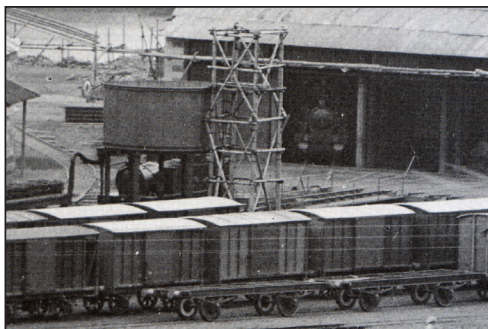


1 等車

2 等車

3 等車

◎他の写真から貨車、給水塔、ターンテーブルを確認できた。



◎横浜港の繁栄を船舶数から確認できる。

図4の写真をトリミングし、補正してみると船舶の数の多さに驚かされる。



NHK 番組、他の資料からも情報を得た。

◎客車内を描いた絵画



英国紙 The Illustrated London News に掲載された

当時の 1 等車内、革張りの座席に下足を脱いで座る乗客を描いている。当時からトランクを使用していたことがわかる。

◎開業時の切符

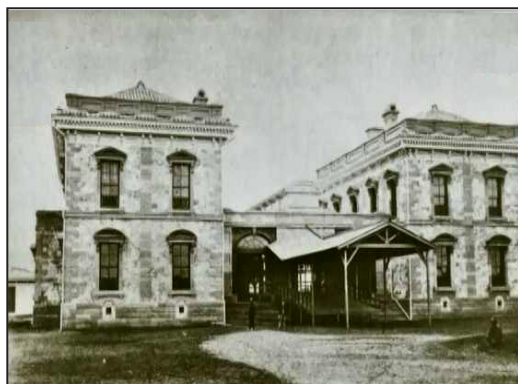


表面

裏面

裏面には英語、フランス語、ドイツ語で「鉄道規則を守ること」と記されている。
この切符 現在の約 5000 円となるか

◎新橋駅



このような姿で 150 年前にスタートした日本の鉄道はその後、急速に各地に鉄道を拡大していった。この時代に活躍した蒸気機関車が切手にいくつか描かれている。1880 年北



7100 型蒸気機関車

1947 年発行 1975 年発行
鉄道 75 年小型シートより 蒸気機関車シリーズ

海道の鉄道（幌内鉄道）の開業にアメリカから輸入した 7100 形機関車である。愛称名で有名である。1 号 - 6 号車が「義経」、「辨慶」、「比羅夫」、「光圀」、「信廣」、「しづか」と命名された。

切手に最初に鉄道関連のものが描かれたのは開業後僅か 4 年後の 1876 年発行の小判切手である。デザインに他の交通運輸関係のものもあるが羽をつけた鉄道車輪が描かれており、鉄道によせる社会の思いが感じられる。



内側の四角の四隅に羽根をつけた車輪が描かれている。他には 2 枚と 3 枚羽スクリュウ、気球、馬蹄と鞭が描かれている。



2 羽 4 羽スクリュウ 気球 馬蹄・鞭
小判切手に描かれた交通運輸関連品

1881 年 初の私鉄、上野—熊谷間に開通

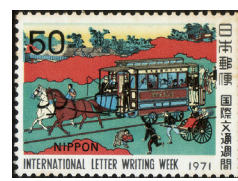
1881 年に上野—熊谷間で開業した日本最初の私鉄・日本鉄道会社が英国から輸入した蒸気機関車「善光号機関車（1290 形式）」が切手に描かれている。横浜港からはしけに乗せられ、荒川に入って埼玉県川口市の善光寺のそばで陸揚げされたため、この名 善光 がついた。



1972 年発行上越新幹線開業記念 1290 形式蒸気機関車

1883 年 路面鉄道（電車）前身開業

1883 年路面電車の前身となった鉄道馬車が新橋と日本橋の間で営業を開始した。1903 年馬車鉄道線のうち品川 - 新橋間を電化して、後のチンチン電車の誕生へと繋がる。



銀座通煉瓦造鉄道馬車往復図 東京鉄道馬車図 浅草寺景
2018 年明治 150 年 1971 年国際文通週間

その後、1894 年上野—高崎間が結ばれ、1889 年新橋—神戸間東海道線全通、1891 年上野—青森間東北線全通と全国各地に鉄路が敷かれた。そんな中 1893 年横川—軽井沢間の碓氷峠に 3 本のレールを持つアプト式鉄道が完成し、めがね橋、トンネルなど当時の土木建築の粋を集めた施設が建設された。アプト式蒸気機関車はトンネル内での排煙、熱風の過酷な労働を強いるものであったが、1912 年丸山変電所の完成によるアプト式電気機関車の登場まで続いた。



めがね橋 アプト式蒸気機関車 3900 形式
2000 年ふるさと切手



丸山変電所 アプト式電気機関車 ED40 形式
2000 年ふるさと切手 1990 年 電気機関車シリーズ

1895年 電気鉄道の始まる

1890年に部分完成した京都南禅寺境内にレンガ造りの水路閣を流れる琵琶湖疎水の水力発電を利用し、1895年我国最初の電気鉄道の京都電気鉄道が開業した。

1895年から1915年に時期には多くの私鉄が開業した。この時期に開業した私鉄の鉄道車両が切手に描かれています。



南禅寺水路閣
2016年 My 旅切手
シリーズ第1集



南禅寺三門
2016年 My 旅切手
シリーズ第1集



1895年 南海鉄道



1899年 京浜急行
(大師鉄道)



1903年 東京電車鉄道
市街路面電車



1905年 東武鉄道



1905年 阪神電鉄

- ★ 1908年 青函連絡船運航開始
- ★ 1910年 宇高連絡船運行開始

1914年 東京駅開業

埼玉県深谷で作られたレンガで南北にドーム状の屋根を持つ洋式の東京駅が落成した。1945年東京大空襲で大きく破壊されたが、直ちに、修復工事が始まり、南北両ドームは丸型から台



東京停車場の図
1999年 20世紀デザインシリーズ



台形ドームの東京駅
1989年 ふるさと切手



2012年に円形ドーム復活した東京駅
鉄道シリーズ第1集



北陸新幹線開業

形に変更されたが、2006年のドーム状屋根復元工事開始より、2012年復元工事が終了し本来の姿になった。

その後も国鉄、私鉄は発展して大戦を迎える。



1910年 阪急電鉄



1912年 京成電鉄



1914年 近畿鉄道



1915年 西武鉄道

鉄道会社の改組、合併等が多く一部誤りの可能性あり

- ★ 1919年 中央線電車運転 東京 - 中野間
- ★ 1925年 山手線 神田 - 上野間開通で環状運転



1927年 小田急電鉄



1927年 地下鉄

- ★ 1932年 特急 燕 運行

1941年 真珠湾攻撃

1942年 ◎鉄道70年 記念切手発行



C 59形式蒸気機関車

1942年関門トンネル開通

1945年 広島、長崎に原子爆弾投下



蒸気機関車 C62
溶接作業

鉄道70周年を迎え、そして敗戦。鉄道の復興が急務となる。戦後復興を謳うためか、1948年から発行された普通切手の産業図案切手最高額切手に工場での蒸気機関車製造中の溶接作業を描く500円高額切手が発行されている。

1947年 ◎鉄道75年 記念小型シート発行



北海道最初の機関車 7100 機関車 弁慶号

そして復興から発展へ転換を象徴する東海道電化が完成、「燕」から「つばめ」になって、蒸気機関車特急から電気機関車特急となり運行を開始した。

1956年 ◎東海道線電化完成記念切手発行



EF58型電気機関車
牽引用のEF58は黄緑色に塗装された。



1990年
電気機関車シリーズ

更に、地方路線での改良も進み、蒸気機関車による単線運転では輸送能力が不足していた北陸本線の複線化と電化で輪速力増強を図った北陸トンネルを開通させた。

1962年 ◎北陸トンネル開通記念切手発行



開通時は電化区間少なく特急は気動車キハ82が運行した。照明灯位置、枕木塔デザインに誤りあり。

戦前に、東京～下関間9時間で走り、更に大陸までを視野に入れ、戦中1942年に関門トンネルまでは開通させ中断していた鉄道省で策定した日本全国縦貫弾丸列車構想があった。それが高度経済成長で東海道線の輸送力の不足のなかで、1956年東海道線増強調査会で、新たな形で新幹線として陽の目を見、計画された。オリンピックを控え、工事が急がれ、8年後の1964年新幹線が開業した。

1962年 ◎東海道新幹線開通記念切手発行



新幹線0系電車 1964年迄216両製造
最高速度216km

新幹線の路線は広がり、1972年山陽新幹線、1982年東北新幹線、上越新幹線が開業していく一方、1972年国鉄の蒸気機関車全廃で鉄道100年を迎え、更に1987年国鉄民営化という、鉄道歴史の転換点を迎えた。

1972年 ◎鉄道100年 記念切手発行



発行日を早め山陽新幹線開業日に発行。



鉄道記念日に発行した特急つばめを牽引したC62蒸気機関車。

1987年 ◎新鉄道事業体制発足切手発行



1号蒸気機関車



リニアモーターカー
MLU002

国鉄(日本国営鉄道)を北海道・東日本・東海・西日本・四国・九州の各JR(旅客鉄道)とJR貨物(貨物鉄道)に分割、民営化したことを新鉄道事業体発足として切手を発行。新旧の鉄道車両を描いている。リニアモーターカーMLU002は1982年宮崎県の実験線で初の有人走行をしたが1991年焼失、改良MLU002Nは最高速度411km/hを記録した。その後、JR東海に引き継がれ、1997年



リニアモーターカー
山梨県の実験線

から山梨県の実験線での試験走行を積み、中央新幹線計画となり、開業に向けて大規模な地下工事が行われている。

2013年地方自治法
施行60周年記念

1988 年 ◎青函トンネル開通 念切手発行



ED79 型電気機関車
耐塩害、耐寒等設計された車種

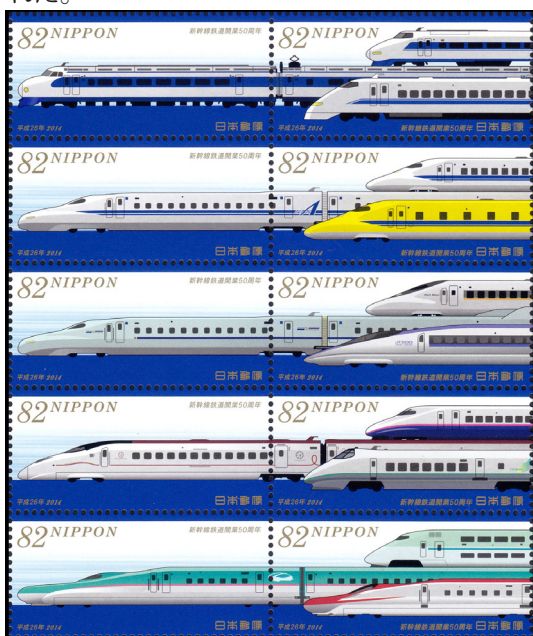
★ 1988 年 鉄道連絡船終航
本四備讃線（瀬戸大橋）開業
宇高航路廃止
青函トンネル開通
青函航路廃止

青函トンネルが 1961 年着工後 27 年で開通し、真に日本列島が鉄路でつながることとなり、北海道新幹線が現実味を持った。

2014 年 新幹線開業 50 周年記念切手

その後、JR 各社とも空気抵抗軽減による高速化、走行時騒音軽減を主な目標に新幹線車両改良を行い 2014 年の新幹線開業 50 年には鉄道マニアでなくとも 15 種以上は識別できそうである。切手にも開業 50 年を記念して 15 種の車両が整列している。

更に、2015 年北陸新幹線、2016 年北海道新幹線が開業し、これら 2 種の記念切手も新幹線 50 周年と同じく 10 種類も発行された。



2014 年新幹線 50 周年切手 10 種 15 車種

2015 年 北陸新幹線開業記念切手発行



2015 年北陸新幹線開業記念切手 10 種の内 2 種

2016 年 北海道新幹線開業記念切手発行



2016 年北海道新幹線開業記念切手 10 種の内 2 種

今後、西九州新幹線、福井新幹線の開業と中央新幹線（リニア）で切手が発行されるであろうが、在来線の切手は観光、旅切手に時にみられる程度になり、流線型ばかりの味気ない切手が鉄道切手になるのであろうか。

2022 年 ◎鉄道 150 年記念切手発行



青口枠は重複発行

7 月発行発表された記念切手 10 種 5 種の車両は過去切手発行あり
鉄道 150 年をどう連刷シートに表現するか期待したが、従来の鉄道シリーズ切手と大差なく、しかもデザインが平面的でやや残念である。鉄道を支えた、鉄道連絡船、橋梁、隧道、貨物列車等が描かれた切手を期待したのは夢だったようだ。

鉄道に関する切手はアニメを除いて約 89 件 248 種発行されている (表 1)。シリーズ切手が多く、6 件の鉄道シリーズで 100 種占めて、残りは旅シリーズ等に 1, 2 種みられる程度である。記念切手も最近の新幹線関係を除くと 24 件で 66 種の発行でやはり 1, 2 種の程度である。記念の内容は鉄道の

表1 切手種別発行数

発行目的	件	種類
シリーズ切手	40	153
記念切手	24	66
ふるさと切手	18	22
普通切手	4	4
毎年発行	2	2
販売品	1	1
合計	89	248

周年、開業等を除くと明治 150 年、北海道 150 年、沖縄復帰 40 周年と国レベルの記念内容に鉄道が描かれている。



2012 年 沖縄復帰 40 周年
ユリレール (モノレール)



2018 年 北海道 150 年
北海道新幹線

次に、切手の対象を鉄道車両を中心に整理した (表 2)。新幹線車両が開業から 60 年

表2 車両等描画対象と切手種別の発行数

対象鉄道車両 施設	シリーズ 切手	記念 切手	ふるさと 切手	普通 切手	毎年 発行	販売 品	合計
電車	80	6	4			1	91
新幹線	14	29	1				44
蒸気機関車	16	12	3	4	1		36
電気機関車	14	5					19
気動車	8	2	6				16
駅	5	2	4				11
地下鉄	5	3					8
路面電車	5		1		1		7
モノレール	2	1					3
鉄道郵便車		3					3
リニアモーター ロープウェイ	1	1					2
外国鉄道		2					2
鉄道施設			2				2
レールバス			1				1
客車	1						1
合計	153	66	22	4	2	1	248

の期間としては非常に多く、この辺りにも切手の多種類発行の時期が影響しているようである。車両別では電車が非常に多くなっているのは鉄道シリーズ 1 ~ 6 集 100 種中 72 種が電車であることによる。これは鉄道マニアにより選定された鉄道のブルーリボン賞の車両が描かれたためで、2013 年鉄道シリーズの 10 種の内 JR 関係 5 種に加えて 5 種の私鉄車両が初めて車両対象鉄道切手になった。鉄道シリーズには 15 の私鉄が切手になっているなか小田急、近鉄、名鉄が他社の 3 ~ 6 倍多く見られた。



小田急

近鉄

小田急



近鉄

小田急

2013 年
初の私鉄電鉄
の切手 5 種

電車と表示された切手の中に電気機関車と整理した切手が存在した。それは日本貨物鉄道 M0250 系電車で、乗客でなく貨物を電車本体に積み、更にコンテナ用貨車を牽引する車両である。



2018 年 日本貨物鉄道

次に見落とされがちな切手が記念、ふるさと切手等にいくつか、隠れている。

貨車・客車 4 種には寝台車もさることながら、唯一、車内しかも特殊車両内部を描いた切手がある。鉄道郵便車両である 1987 年の記念切手「さよなら鉄道郵便」の郵便車両でなく、1971 年の「郵便創業 100 年」記念切手の郵便車両内で鉄道郵便局職員が郵便物区分け作業を児童が描いた切手である。

また、ふるさとを描く切手の鉄道は思いも



郵便車両内での郵便物区分け作業を描いた
1971年郵便創業100年記念切手



のと鉄道能登中島駅に保存される鉄道郵便車オコ
10形式と車内の区分け作業室、収納空間

白郵・原田様助言



東京神戸間の鉄道郵便局の消印
「白郵」原田様蔵



京都駅の構内ポスト

もう、殆ど見かけなくなりました。鉄道郵便の全盛期、駅の構内にあった郵便ポストです。

画像は京都駅、東海道線上下線の各ホームにある現役ポスト（画像は下り線ホーム）。今は、京都中央局が集配しますが、以前は頻りに運行されていた鉄道郵便車の係員が直接取集めて、その車内で鉄郵印が押されました。

ホーム上に郵便ポストが残るのは、多分もう京都駅のみでしょうか。わが国に残る鉄道郵便の最後の痕跡、出張で見かける度にいつまでも残るといいな、と思います。

（原田昌幸）

原田様は「白郵」105号に「上越線全通前の鉄郵印」を執筆されています。



名鉄モ510形電車



2001年ふるさと切手

よらぬ事実を隠しもっている。カキの実のなかを走る電車を描く、ふるさと切手「揖斐の風物」。この電車、切手発行の3日後の2001年10月1日に廃線となった4路線を走っていた電車である。本来はさよならローカル鉄道として発行のはずであったとか。さらに切手発行8年前に廃線、廃駅、廃車になった鉄道、車両が切手に描かれている。2010年発行ふるさと心の風景の青森県南部縦貫鉄道線西千曳駅に停まるレールバスが描かれた切手でレールバスを描いた唯一の切手である。廃駅にならず無人駅で頑張っている駅も鉄道の重要な役割をもっている。会報47号に故横尾会員が寄稿した「切手から切符」で紹介された北海道釧網本線の網走市北浜駅を描いた切手は厳しい冬の知床をのぞむ北国の鉄道に気付かせてくれる。



2010年ふるさと心の風景



2010年ふるさと心の風景



林-ツ海と北浜駅



2008年ふるさと心の風景
津軽鉄道ストーブ列車

更に、じっくり切手の車両を観察すると楽しいふるさと列車を見つけられる。ふるさと心の風景、青森県北津軽郡の切手の客車の屋根に2つ突起物がある。この突起物ストーブ列車の煙突である。スルメの香が聞こえてきそうである。

逆にじっくり見ても

車両を認識できない、特に若い東京人には難しいかと考える切手がある。花電車が描かれた切手である。2000年20世紀デザインシリーズの「憲法施行」切手の花電車である。この切手、憲法施行記念切手のデザインと朝日新聞の写真を合成している。花電車は一般的な電車とかけ離れた姿が多く、認識が難しい。最近でも路面電車が走る、広島、熊本、鹿児島等の地方都市では祝賀行事に路面電車がデコレートして走行しているようだが、東京では11年前都電100周年で運転されたが、荒川線だけで一般には知らなかった。

このように多様な鉄道を見せてくれる切



2000年20世紀デザインシリーズ
花電車はどこに？



1947年日本国憲法施行



朝日新聞デジタル 戦後70年より



都電100周年花電車



広島電鉄カーブ 優勝花電車車

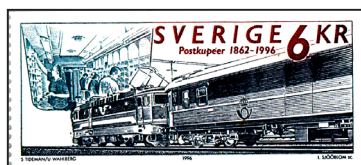
手、海外 ドイツ、オーストリア、スウェーデン4カ国の鉄道切手と比較してみた。先ず、シリーズ切手がないので種類は少ないが、逆に記念切手は多い。国営鉄道の周年、開業で発行する我国と異なり、地方鉄道、支線に目を向けた記念切手等である。特に、オーストリアの地方鉄道、スイスの運転方法・手段を内容とする記念切手が目を引く。また描画対象も保線作業、駅舎、林野鉄道等があり、鉄道車両と自然・街並風景を背景にした切手が多いことも目立つ。わが国の鉄道切手の参考になるであろう。



ドイツ2012年
ミッテンワルト鉄道100年



オーストリア2005年
地方鉄道100年



スウェーデン1996年鉄道郵便終了記念
左上 郵便区分の描写絵



スイス2017年アプト
式鉄道125年

参考資料 切手画像を比べてみてください

<http://post-stamp.org/ogawaimg/japanrailway.pdf>
<http://post-stamp.org/ogawaimg/Europairailway.pdf>